所報 SHOHOU

ICHINOMIYA CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

2015 9 September

Vol.644

毎月1回1日発行

2 本所と一宮市との懇談会を開催

2 農商工ビジネス研究会 第１回例会を開催

3 委員会報告

8 中小企業相談所だより

今月の写真

睡蓮

一宮商工会議所

一宮商工会議所だより

本所と一宮市との懇談会を開催

△挨拶をする豊島会頭と中野市長△

8月18日、本所にて一宮市との懇談会を開催した。

これは、行政と本所との意見交換の場として定期的に開催しているもので、当日は、中野市長を始めとする市幹部と本所正副会頭らが出席した。

一宮市からは、昨今の地方創生に係る取り組みや国の交付金を活用した「一宮市ふるさと名物商品」事業などについて、説明、報告がなされた。

一方、本所からは、「企業立地に向けた体制整備と工場用地確保のための環境整備」、「市観光協会の体制強化と外国人観光客を取り込む観光事業の活性化」、「一宮イルミネーション事業への支援と地域の活性化」について意見交換をおこなった。

これは、将来の一宮市の産業発展及び財政基盤強化や、観光振興による交流人口増加の視点から、一宮市の行政施策に反映すべき課題について討議したもので、今後、具体的な事業として展開に向け検討することとなった。

農商工ビジネス研究会 第1回例会を開催

8月6日(木)、本所にて、農商工ﾋﾞｼﾞﾈｽ研究会の第1回例会が開催された。

この研究会は、商工業者・農業生産者が互いの技術を持ち寄り、農業を基軸に新商品開発や販路拡大等の新たなﾋﾞｼﾞﾈｽﾓﾃﾞﾙへの取組を促進することを目的に設立された。

例会では当研究会の専任ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀである、ﾗｲﾄ経営相談事務所 代表 余合正司氏(中小企業診断士・農林水産省東海農政局6次産業ﾌﾟﾗﾝﾅｰ)による講演と参加事業者による交流会を実施した。

講演では一宮市内の農業の状況、農商工連携、6次産業化の具体的な事例紹介を通じて農業ﾋﾞｼﾞﾈｽの現状と展望について情報提供があった。第2部の交流会では、実際に商品化されたｻﾝﾌﾟﾙを展示し、その取組に関する体験談などを余合氏から説明を受けると共に参加者同士の名刺交換、情報交換が行われた。

今後は生産者をはじめとした参加者の拡大を図りつつ、連携可能性を探る。次回例会は10月中旬を予定。問合せは企画事業部まで。

委員会報告（開催日順）

文化教育委員会（委員長：猪子 誠兒）

開催日
7 月 29 日
出席者
22 名

議題(1) 産業観光について
(2) 平成 27 年度 所管事業について
(3) 第 2 期アクションプラン策定について
(4) その他

議題（1）について、事務局より本所の取組における現況の報告を行ったのち、年度内に文化教育委員会委員によるモニターツアーを実施する予定である旨を報告した。

議題（2）について、事務局より今年度の所管事業の中間実績を報告した。

議題（3）について、中神専務理事より現在の進捗と今後のスケジュールについて説明があった。

議題（4）について、中神専務理事より、会議所主要事業に関しての取組状況についての報告があった。

コミュニティー委員会（委員長：長尾 大八郎）

開催日
7 月 30 日
出席者
25 名

7 月 30 日、本所にて本年度 1 回目の委員会を開催した。

当日は、正副会頭、常設 7 委員会の委員長を中心に 25 名（事務局含む）が出席した。

最初に本所会員増強について、近年の会員数の推移と今後の取組みなどを事務局から説明した。

続いて、長期行動指針の「第 2 期アクションプラン」策定(案)について事務局から策定内容及び本所議員へのアンケート結果について説明があった。

続いて、各委員会及び分科会、青年部・女性会の活動報告が行われ、今後の活動計画等について議論が交わされた。

最後に、本年度に実施する会議所主要事業の概況について事務局から説明が行われ、終了した。

一宮イルミネーション推進委員会を開催

△会議の様子

一宮イルミネーション協議会（会長：則竹伸也副会頭）は、8 月 18 日、本所にて第 4 回推進委員会を開催した。

本会は、一宮駅周辺にｲﾙﾐﾈｰｼｮﾝ装飾を設置し各種団体のイベント等との連携を通じ、交流人口の増加、都市の活性化を目指すもの。

当日は、本年度予算の再確認、ソフト事業である各種イベントの実施方法、各種団体との連携方法などについて協議し、10 月末の点灯に向けて事業を進めることを確認し終了した。

新会館だより

△会議所サインが設置された新会館

新会館建設は、建方工事の終盤に差し掛かり、外壁である PC 版の取付けとガラス工事が完了した。

8 月中旬にエレベーター設置工事が、8 月下旬には外部足場の解体が終了し、会館の外観が明らかとなった。

現在は、1 階から 7 階までの内装工事が急ピッチで進められ、電気配線、壁ボード、天井配線、器具設置工事やクロス工事などが 9 月末までのスケジュールで進められる。

「一宮七夕まつりコスプレパレード 4th with ぽぷかる」開催!!
～パレード参加者は過去最高の 600 名！～

7 月 25 日、一宮七夕まつりの協賛イベントして、「一宮七夕まつりコスプレパレード 4th with ぽぷかる」を開催した。

本所では、平成 24 年度より、今若者に人気のポップカルチャーの一つである「コスプレ」をテーマに、仮装衣装で楽しむ風土を作り、地域の活性化、賑わいの創出を目指す街づくり「コスチュームタウンプロジェクト」に取り組んでいる。

これまで平成 24 年度、25 年度と世界コスプレサミット（WCS）と連携･開催した当イベントを、平成 26 年度からは、愛知県を誰もがポップカルチャーを自由に語り、表現し、触れ合える場所にすることを目的に、愛知県が推進している「愛知ぽぷかる聖地化計画」と連携し開催している。

（1）ステージイベント

時　間：10：50～12：00
会　場：尾張一宮駅前ビル（i ビル）3 階
　　シビックテラス 特設ステージ
総来場者数：約 650 名

△コスプレコンテストの様子

△ゲストライブ「椎名ぴかりん」

午前中のステージイベントでは、コスプレコンテストやぽぷかるゲストのパフォーマンス、キッズダンスを実施した。

コンテストでは、公募による３組が、コスプレの衣装でダンス、扇舞などのパフォーマンスを行い、最優秀賞には「鰹武士（かつおぶし）」が決定。出場者全員に、地元尾州産の高級生地を贈呈した。

また、ゲストパフォーマンスでは、愛知ぽぷかる聖地化計画のキャラクターの声優を務める「ぽぷかる声優ユニット」や、ファッション雑誌の表紙を飾るモデル「椎名ぴかりん」らが出演し会場を盛り上げた。

（2）コスプレパレード

時　間：15：00～16：00
会　場：一宮市本町アーケード内、
　　銀座通盆踊りステージ
参加者：約 600 名

△ぽぷかる代表によるパレードの様子

△撮影スポットの様子

当日のメインイベントとして、ぽぷかる代表コスプレイヤーと一般コスプレイヤー、関係者によるパレードを実施。商工会議所を出発し、グループごとに信号を渡り、本町商店街入口（4 丁目）から隊列を整えてパレードをスタートした。

今年度より、一般コスプレイヤーの隊列においてコスプレのジャンル分けを行い、ジャンルごとのグループで隊列を組みパレードを実施した。また、音楽が流れる音響カーを先導車として設け、途中の銀座通商店街の盆踊りステージ上では、ぽぷかるゲストのパフォーマンスを行った。

青年部だより

ジュニアエコノミースクール第１回オリエンテーションを開催！
～参加チーム・協力事業所が決定！！～

△オリエンテーションで挨拶する加藤会長

青年部（会長：加藤寛之）は、8月1日、本所にてジュニアエコノミースクール第１回オリエンテーションを開催した。

本事業の特徴は、会員事業所のサポートを得て地元商品を使用し、仕入から販売の一連のサイクルを学ぶことと共に、地域密着の事業所と商品に接し、一宮の魅力を再発見し、郷土愛を育むことにある。

当日は、今後の事業の流れや会員事業所の商品について説明等が行われた。また、第2回販売会議に向けて、チームごとに今後事業所訪問を行い、協力事業所の商品について知識・販売ノウハウ等を学び、10月18日に販売する商品の打合せをする。なお、協力事業所は右記のとおり。

ご協力事業所　　**※順不同**

(資)安藤商店	㈱尾関園芸
カンツバキ新生産業㈲	㈱きよせ
㈱なごやきしめん亭	Patisserie K.Shimao
パン工房 Murakami	㈱フアキ
㈱ユニセレクト	

ジュニアエコノミースクール　今後の流れ

販売会議（9 月 12 日）
販売計画・お店作り・役割分担

↓

販売実践・決算（10 月 18 日）
名鉄百貨店一宮店入口付近にて商品販売

↓

反省・報告（10 月 24 日）
まとめ報告・終了証書の授与

女性会だより

本所役員・幹部と女性会役員との意見交換会を開催

△意見交換会の様子

8月25日、本所会議室にて、本所役員・幹部と女性会役員との意見交換会を開催し、豊島会頭を始め本所幹部と女性会役員の合計16名が出席した。この会議は、相互の事業報告等と意見交換を行い、連携強化を図ることを目的に開催している。

当日は、本所事業及び女性会事業、地方創生施策等、創立10周年を見据え、今後の女性会活動について活発な意見が交わされた。

愛知県商工会議所女性会連合会総会に参加

△会議の様子

女性会（会長：青山富士子）は、7月21日、ANAｸﾞﾗﾝｺｰﾄﾎﾃﾙにて開催の愛知県商工会議所女性会連合会理事会及び総会に出席した。

総会には、県下商工会議所女性会会員約190名が出席し、一宮からは会長を始め6名が出席した。

この会議は毎年7月に行われており、平成26年度事業報告及び平成27年度事業計画等の報告と県下商工会議所女性会相互の交流を目的に開催されている。

「第２回 元気な店舗コンクール」 ９月１日から参加店募集を開始！

商業活性化委員会（委員長：森 初男）では、街の賑わい創出支援として、「第２回元気な店舗コンクール」を実施する。

これは、市内会員事業所の、小売店・飲食店・サービス店の中から、より良い店づくりや、消費者サービスの向上に努めている魅力的な繁盛店舗を表彰し、メディアに広報することを目的として開催するもの。

実施の流れは以下の通り。なお、詳細・申込方法については今月号の所報に同封されているチラシを参照のこと。

≪実施の流れ≫

参加者に店舗 PR シート作成について説明

↓

書類審査

↓

本審査会（審査員が約８店舗を訪問 来年１月予定）

↓

表彰式（２月予定）

◆問い合わせ 中小企業相談所（TEL:72-4611）

いちみん商品券販売報告 ～予約販売 再抽選を実施～

７月 11･12 日に行った一般販売と予約販売の未引換の商品券が 1,400 冊発生したため、予約販売の申し込みをいただいた方のうち、購入できなかった方を対象に再抽選を実施した。

商品券は一般販売と予約販売の２つの方法で販売（販売総額 10 億円）。うち７億 6,000 万円分の予約販売に対し、25,608 世帯が応募。17,980 世帯が当選したものの、当選しても規定の引換期間に商品券を引換しなかった世帯があり、一般販売分でも７冊の未引換が生じたため、再抽選をすることとなった。

引換は、８月 20 日から 26 日まで一宮商工会議所で行った。

△商品券を引換える購入者
（於：一宮商工会議所）

新産業創出研究会 第２回例会を開催 テーマは３Ｄプリンタ、その基礎と活用について！！

８月３日(月)、本所にて、新産業創出研究会の第３回例会が開催された。

今回のﾃｰﾏは 3D ﾌﾟﾘﾝﾀで、第１部では「その基礎と活用について」をﾃｰﾏに、あいち産業科学技術総合ｾﾝﾀｰ 主任研究員の加藤正樹氏を講師に迎え情報提供を頂いた。また、実際に 3D ﾌﾟﾘﾝﾀにて製作された製品ｻﾝﾌﾟﾙも数点展示され、第２部の交流会ではそれぞれの製造技術や用途について体験談を交えた話があり、参加者の興味を引いた。

次回、第3回例会は10月5日(月)に、一宮商工会議所にて開催を予定している。「かおりﾃﾞｻﾞｲﾝの産業へのひろがり(仮題)」をﾃｰﾏに大同大学 情報学部 総合情報学科 かおりﾃﾞｻﾞｲﾝ専攻の光田教授(写真右端)を招き「におい」についての講演を予定している。我々の生活に欠かせない「におい」について独自の切り口でﾋﾞｼﾞﾈｽへの展開を検証する。当研究会は随時会員を募集している。お問合せは企画事業部まで。

Business support center
【ビジネス支援センター】

一宮商工会議所 中小企業相談所
TEL:85-7032　FAX:85-7033
Homepage http://bsc.ichinomiya-cci.or.jp

平成 27 年度 第一四半期(平成 27 年 4 月～平成 27 年 6 月)
事業実績報告

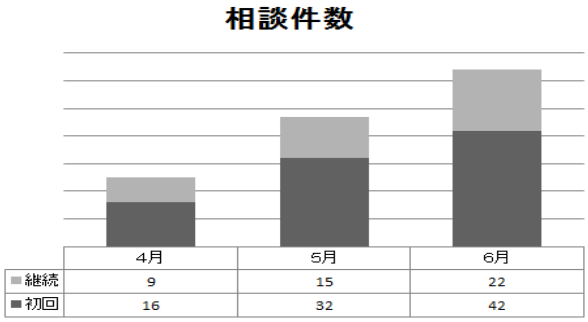
一宮商工会議所ビジネス支援センター（以下、ビジネス支援センター）は、中小企業相談所の中でも創業支援と専門的案件に特化したセクションである。平成 25 年 6 月には、「経営革新等認定支援機関」として認定され、各種補助金の紹介や申請書作成支援等も行っている。

また、一宮市が「産業競争力強化法」の認定を受けたことから、本所、一宮市、いちい信用金庫、尾西信用金庫が 4 者協定を結び、創業希望者に対し全面的にバックアップする体制を整えた。

○巡回指導及び窓口相談

ビジネス支援センターは、尾張一宮駅ビル（i－ビル）6 階に事務所を設置し、窓口に来訪された方への窓口指導と、市内の事業所へ直接出向き指導を行う巡回指導を実施した。

3 ヶ月で合計 105 件に対して、延べ 136 回の指導を行なった。（昨年同時期：45 件・56 回）5 月よりコーディネーターが 1 名増員されたことにより、ビジネス支援センターの PR や国や県の施策に関する情報提供や活用提案などを、直接訪問し行っている。

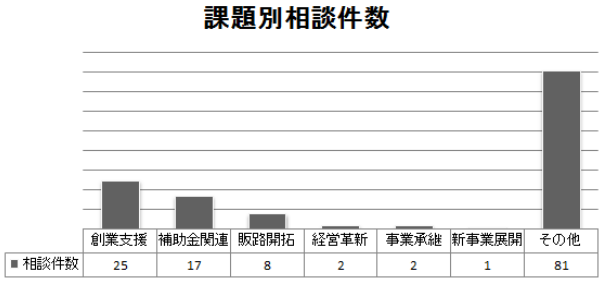


▲巡回指導・窓口相談の月別延べ相談件数の推移

○相談案件の課題別分類

相談案件（延べ 136 件）の上位 3 分類は右の図のとおり、創業支援（21 人：25 件）、補助金関連（17 社：17 件）、販路開拓（5 社：8 件）と、創業相談が全体の 18.4%を占める。

この 4 月から 10 月頃にかけて各種補助金の公募がはじまり、相談は年々増加傾向にある。中でも昨年度より開始された「小規模事業者持続化補助金」（販路開拓等に掛かる補助対象経費の 3 分の 2 もしくは上限 50 万円を補助））は認知度が深まり、問い合わせや申請書作成に関わる相談などが増加した。



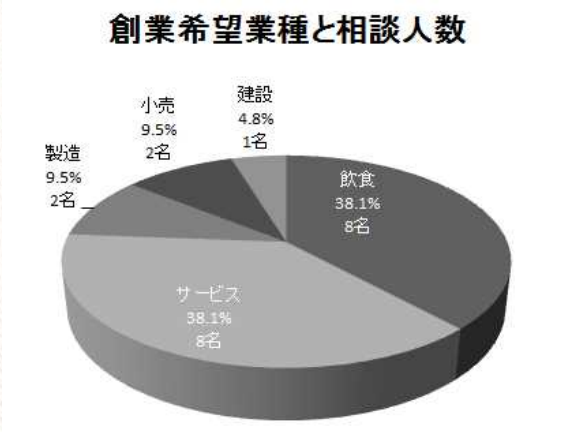
▲課題別相談件数（延べ件数）

○創業相談案件の詳細

創業相談の内容は、創業に関わる基礎知識から、創業計画書の作成方法、従業員の募集・採用・労務管理、融資相談に至るまで幅広いものとなった。相談者には効果的・効率的に知識やノウハウ、横の繋がりを築いていただくよう、「一宮創業スクール」の受講も勧めている。

21 人の創業希望者に支援を実施し、今年度はこれまでに 2 人が開業した。（平成 27 年 6 月末時点）また、男性相談者 15 人（71.4%）に対して、女性相談者は 6 人（28.6%）と全体の約 3 割を占めた。

創業希望業種の中でも、サービス業・飲食業が共に 8 人（38.1%）と 2 業種が全体の半数を占めた。



▲創業希望業種とその相談割合

一宮商工会議所

中小企業相談所だより

〒491-8686 一宮市栄4丁目2番1号
一宮商工会議所 中小企業相談所
Tel.0586-72-4611 Fax.0586-72-4411

中小企業相談所は、国・県の中小企業施策の普及にあたり、特に小規模事業者の皆様の経営、金融、税務、経理、労務などに関する経営支援を行う機関です。10 名の経営指導員が、それぞれ地区を巡回し、商工会議所の会員・非会員の区別なく相談に応じております。勿論、業務上知り得た秘密は厳守します。

一宮の企業紹介

有限会社サン・オリオン

～ 織技術を生かした商品の開発を行う ～

▲ 技術を生かした「織物クッション」の一例

◆織物図案・デザインの作成から紋紙作成までの企画生産などを行う

昭和 34 年に代表者の義父、三間一弘氏が笠松町で三間紋工所を起業したのがはじまり。以来、織物図案・デザインの作成から紋紙(*1)作成までの企画生産、コンピュータによるジャガード織物(*2)の意匠やデザインシステムの開発を行っている。昭和 39 年に法人化(㈲三間紋工所)し、同時期に蒲郡市に営業所を構える。昭和 58 年に現在の社名であるサン・オリオンに社名変更、現在に至る。

現代表者の中村好孝氏は碧南市出身。もともとは証券会社に勤めていたが、先代社長の娘婿となり平成 15 年（2003 年）2 代目社長に就任。畑違いの仕事で苦労もしたが、義父の厳しいながらも熱心な指導もあって現在に至る。経営理念は、「一人一人が生き生きとし、活気にあふれ響動できる職場」。働く人達の心が響き合って共に働いてほしいとの想いが込められている。

◆業界初となる「デジタル写真織りシステム」の開発

同社は、図案・デザイン作成から紋紙作成まで一貫した企画・提案体制が整っているのが強みで、織物に精通した技術者・技能者 5 人が個性を発揮して新しい織物を作りだしており、社内に蓄積した図柄やデザインは 3,000 種類以上にのぼる。また長年に亘る紋紙の製造技術を生かして、デジタルカメラで取り込んだ画像を 10～15 分でジャガード織できる「デジタル写真織りシステム」を業界で初めて開発した(特許取得済み)。パソコン画面の簡単な操作で瞬時にデータ化し、デザイン変更も容易にした。

▲ 従業員の皆さん

◆今後の展開

今後は新事業として、先述の写真織り自動プログラム機能を活用したノベルティグッズの製品開発に力を入れていきたいとのことで、市場規模 14,285 億円と言われるペット関連市場に参入するべく、ペット好きの人が家庭で抱いたり触ったりして癒しと安らぎが得られるような今までにない斬新な立体織物クッションの商品化を目指している。既に試作品は作成しており評判も上々であるものの、販路開拓・商品の知名度アップが課題であるため、東京ギフトショーなど各種展示会へ積極的に出展することで課題の解決を図るとともに、これらの事業を通じて尾州のインテリア織物技術を守り広めていきたいと意気込んでいる。

(*1) 「紋紙(もんがみ)」とは、ジャカード織機に付属した厚紙に穴を開けたものを紋紙という。この「紋紙」を機械的に操作することによって、経(たて)糸が上下に作動し、そこに緯(よこ)糸を通して文様を織り出す。複雑な文様になると数千枚の紋紙が使用される。

(*2) ジャカード織機で織られた布。複雑で大きな柄を作ることができるのが特徴。

代表者:中村 好孝　　創　業:昭和 34 年
住　所:一宮市せんい 1-9-18
T E L:(0586) 77-3511
業　種:織物図案・デザイン作成、紋紙作成
U R L:http://www.sun-orion.com/

Interview

Q 一宮商工会議所との関わりについて教えてください。

A 一宮商工会議所が実施するセミナーに参加しております。また、小規模事業者持続化補助金の申請の際にはアドバイスをしていただきました。

一宮の企業紹介

～相手の要望を正確に把握し、最善の道を指し示す仕事～

パソコンサポートショップたのみま専科

△店舗の外観とパソコンの修理中の様子

◆誰もわかりやすい言葉で説明し、お客様に真摯に向き合う姿勢

今伊勢町にあるパソコンの修理、販売を行う「パソコンサポートショップたのみま専科」。パソコンやその周辺機器、さらには家電製品まで、故障や不具合が起きた機器を持ち込むお客様が多く訪れる。代表の小林春彦氏はお客様が持ち込んだその機器を使って、その場で故障の原因を再現し、お客様にわかりやすい言葉で何が原因でどのように処置を行ったかを説明する。その言葉や態度の柔らかさ、そして正確な対処がお客様に安心感を与え、顧客の獲得へとつながっている。

平成 22 年 7 月に当地で創業。当時、社会人であった小林氏はすでに主流となっている IT 技術、特にパソコンとその周辺機器について着目していた。大量の IT 機器が職場や家庭に導入される中、その機器のサポートを受ける場所が当時は少なかった。メーカーに直接修理を依頼しても、細かな対応をしてもらえるわけではなく、いわゆる痒い所に手が届くようなお店がなかった。そこで、自分がそういうお店を作って、サポートして見ようと思ったのが創業のきっかけであった。

◆パソコンや周辺機器、家電製品までなんでも取り扱うお店を目指して

パソコンの修理、メンテナンスからパソコン教室や出張訪問など、「パソコンに関する街のなんでも屋」を目指して、創業当初からサービスメニューは変わらず対応を行っている。最近では、テレビや小型ゲーム機、ビデオデッキなどの修理の依頼もある。故障箇所が判明し、部品単位で直せるものであれば対応する。無下に断ることはせず、何がどう壊れているか、直すことができるかどうかの判断まではする。

創業後、一番大変だった修理は、故障の原因がたまにしか発生しないパソコンの修理であったとのこと。常に電源が入らなければわかりやすいが、例えば10回に1回電源が入らないようなケースであると、症状の特定がとてもむずかしくなる。あたりをつけて修理を行っても症状が改善するかどうかはわからないのである。

小林氏は多くの故障のケースを経験し、自己研鑽を重ね、正確に症状を把握するスキルを身につけてきた。学校に通ったこともなく実践で学んだ知識であるため、そうしたイレギュラーな対応にも答えることができるようになったのであろう。

△「パソコンサポートショップたのみま専科」代表の小林春彦氏

◆故障が再発しないように原因の特定を追求することが経営理念

修理にあたっては、自分の直した箇所が再発しないように心がけている。原因の特定、修理の方向性一つ間違うとその機器は直らない。そのため、原因の特定には特に時間をかける。時には聴診器を使い、パソコンから出る異音までも把握することがある。経験に裏打ちされた小林氏のスキルがこの街のパソコン機器の修理の一助を担っているようである。

代表者：小林　春彦　　創業：平成 22 年 7 月
業種：パソコン修理・設定、販売、パソコン教室
TEL：0586-58-3345
住所：一宮市今伊勢町宮後字壱丁野14－27
HP：http://www.tanomimasenka.com

Interview

Q. 今後の夢、目標を教えて下さい。

A. 一回来ていただいた人が「ここで頼んでよかった」と思ってもらい、また来ていただけるように、丁寧でかつ安価な対応することをこれからも心がけてお店を運営していきたいと考えています。

お知らせ

消費税転嫁対策セミナーを開催

～販売促進強化のためのﾃﾞｼﾞｶﾒ撮影ﾃｸﾆｯｸの習得と魅せるｷｬｯﾁｺﾋﾟｰの作り方～

7月15日、本所3階301号室にて、消費税転嫁対策セミナーを開催し、30名が参加した。カメラマンであり、雑誌のライターも務める永谷正樹氏を講師に招き、「攻販売促進強化のためのデジカメ撮影テクニックの習得と魅せるキャッチコピーの作り方」について講話があった。

前半は、カメラ撮影の方法について、基本的な操作方法からレフ板を使用し、逆光で対象物を取ることで綺麗な写真撮影ができるテクニックについて、後半は心に響くキャッチコピーの作成方法について説明があった。参加者からは有意義なセミナーであったと講評をいただいた。

▲ セミナーの様子

プレスリリースセミナーを開催

～「攻め」のプレスリリース、「守り」のプレスリリースを学ぶ～

▲ セミナー講師の堂森哲雄氏

8月6日、本所2階会議室にて、「プレスリリースセミナー」を開催し、企業の経営者など18名が参加した。株式会社ディーピーピーアールの堂森哲雄氏を講師に招き、「攻めのプレスリリース、守りのプレスリリース」と題し、プレスリリースの作成方法からリリースの仕方、また製品の不具合や不祥事が起きた時、事実をどのように世間に伝えるかという守りのプレスリリースの方法を学んだ。

受講者からは、「普段聞けない内容をセミナーで聞くことができ、大変勉強になった。」などの講評があった。

経営のご相談

巡回・窓口で本所経営指導員が日々相談に応じます。また専門的な課題について本所の専門相談員が相談に応じています。

■専門相談（随時・予約制）

弁護士・司法書士・中小企業診断士・社会保険労務士・税理士・弁理士・IT コーディネータ等各分野の専門家が、無料で相談に応じます。

■定例相談（相談無料）

愛知県信用保証協会（毎月第2火曜日 13:00～16:00）

中小・小規模企業の金融ニーズに幅広く且つ迅速に対応します。

New! 『施策マップ』の活用

中小企業・小規模事業者のための施策検索システムの活用と紹介をいたします。

■国・都道府県・市町村の施策を簡単・便利に横断検索

「施策マップ」は、中小・小規模事業者向けの支援施策をインターネットで確認できるシステムです。

国・都道府県・市町村が実施する施策を、目的、分野、対象者等に応じて検索することが可能。中小・小規模事業者にとって最適な施策を簡単・便利に調べられる「施策マップ」を是非ご活用ください。 **支援ポータルサイト「ミラサポ」を検索**

https://www.mirasapo.jp

ミラサポ	検索

いちのみや業況レポート

経営指導員が日々の巡回活動で聴いた7月の情報

A社（電機工事業）・最近の受注現場は、パチンコ店舗内の電気工事現場が多く、来年2月まで受注を確保している。

B社（道路工事業）・後継者の若い発想で、既存事業にとどまらず、新規事業展開として太陽光事業や外壁塗装工事業のアウトソーシングを手掛けて、事業の多角化を行っている。

C社（飲食店）・当店の逸品商品をお持ち帰りニーズに対応するためテイクアウト事業を立ち上げる。その実施にあたり、安心・安全・鮮度を保つ方法として真空パックの方法で専用機を導入する。

D社（サービス業）・同業者の出店攻勢により競争激化が続くヘアー業界であるが、差別化として、「フレンチカットグラン」風を導入する。

消費税転嫁対策セミナー4

消費増税に負けない「競わない経営」による生き残り方　&
ゼロからわかる中小企業のマイナンバー対応セミナー

平成 29 年 4 月には 10%に消費税 増税が決定しています。外部環境が益々変化していく中で「競わない経営」による企業の生き残り方があることをご存知でしょうか？本セミナーでは、小さな会社が生き残り、持続的に発展していくためのセミナーを開催します。同時に、平成 28 年度から開始される「マイナンバー制度」について、「ゼロからわかる中小企業のマイナンバー対応セミナー」も開催します。

◆日　時　平成 27 年 9 月 16 日(水) 13：30 ～ 16：30
◆講　師　株式会社ﾈｸｽﾄｽﾃｰｼﾞﾋﾞｼﾞﾈｽｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ
　　代表取締役　鈴木　昴司（すずき・こうじ）氏
◆受講料　無　料
◆定　員　20 名
◆場　所　一宮商工会議所 3 階　301 室
◆申　込　同封チラシの裏面の申込用紙に必要事項を
　　ご記入の上、FAX または郵送でお送りください。

◇内　　容◇
①「儲ける」と「儲かる」の違い！
②生き残るためのセオリー
③小さな会社のマーケティング　等
④マイナンバー制度の概要
⑤実務はこうなる！
⑥具体的な準備と対応

中小企業会計啓発・普及セミナー

企業の継続的成長を目指す会計

～補助金申請に活用する事業計画、資金計画の立案、シミュレーション～

本セミナーは、中小企業の皆様が「中小企業の会計」に則った決算書を作成することの意義、財務情報の経営活動への活用方法等について理解を深めることを目的としています。
更に、現在小規模事業者の持続的発展を目的とした「小規模事業者持続化補助金」などの補助金申請の際に活用できる事業計画、資金計画の立案、シミュレーションも目的としています。

◆日　時　平成 27 年 10 月 9 日(金) 13：30 ～ 16：30
◆講　師　水野 輝彦（みずの・てるひこ）氏
◆受講料　無　料
◆場　所　一宮商工会議所 2 階　201・202 室
◆定　員　20 名
◆申　込　同封チラシの裏面の申込用紙に必要事項を
　　ご記入の上、FAX または郵送でお送りください。

◇内　　容◇
①財務会計の構造を知る
②ｷｬｯｼｭﾌﾛｰ体質を創る
③財務の構造を理解する
④事業計画の作成方法
⑤補助金申請を狙った事業計画作成

マイナンバー（社会保障･税番号）制度が始まります!!

～ 平成 27 年 10 月から 、国民の皆様一人一人にマイナンバーが通知されます ～

◆マイナンバー制度への対応準備のお願い◆

マイナンバー制度の導入に向け､10 月より､(12 桁の個人番号)の通知が開始されます。

各事業所においては､給与所得の源泉徴収票の作成､社会保険料の支払･事務手続きなどでマイナンバー取扱いが必要となり､対象業務の洗い出しや対処方針の決定等､マイナンバー制度の円滑な対応に向けた準備を行う必要があります。

主な準備事項として 1).対象業務の洗い出し､2).対処方針の検討､3).マイナンバー収集対象者への周知､4).関連システムの改修､5).委託先･再委託先の監督等､6).その他(法人番号について) です。各事業所におかれましては､内閣府のマイナンバーの広報資料等を参照の上､実務上の対応準備を進めてください。

冊子を差し上げます！

中小企業向け(入門偏)の取り組みなど記載された『マイナンバーが始まります』冊子と『導入チェックリスト』 表を配布いたします。ご活用ください。

【問合せ・申込先】　一宮商工会議所　中小企業相談所　TEL 0586-72-4611　FAX 0586-72-4411

第36回一宮総合食品フェア開催間近！～消費者の皆様へ感謝を込めて開催～

本所は10月25日(日)、名鉄一宮駅構内で「第36回一宮総合食品フェア」を開催する。

今回で第36回を迎えるこのフェアは、一宮市内の食品各社が日頃ご愛顧いただいている消費者へ感謝を込めて毎年開催するもの。

当日は14店舗（8月5日時点）による即売をはじめ「ガラガラ大抽選会」や「いちのみや食ブランド」認定商品の紹介と即売、地元高等学校・大学の生徒、学生も出展するほか、一宮モーニングの公式キャラクター「ICHIMO(イチモ)」やミス七夕・織物、尾張一宮武将隊も登場し、会場に華を添える。

さらに昨年度からはじまった「一宮だいだいフェスタ大集合 for Halloween 2015」の参加イベントでもあるため、ハロウィンお菓子プレゼントイベントも同時に開催する予定。

問合せは、一宮商工会議所 中小企業相談所(TEL.72-4611)まで。

ハロウィンイベント詳細：
http://138daidaifesta.jp/

「職員向けマイナンバー制度・消費税転嫁対策セミナー」を開催！

△セミナーの様子

8月4日、本所にて、消費税転嫁対策事業「職員向けマイナンバー制度・消費税転嫁対策セミナー」を開催した。

これは、尾張地区商工会議所経営改善普及事業研究会主催によるもので、弁護士法人第一法律事務所 弁護士 福本洋一氏を講師に招き、マイナンバー制度の概要や会社の対応実務等についての説明があった。

当日は、尾張地区商工会議所の職員33名が出席し、参加者からは有意義なセミナーであったとの声が聞かれた。

一宮モーニングプロジェクト だより

名古屋テレビ放送「ドデスカ！」に出演！

△当日の様子

一宮モーニング協議会(会長:則竹伸也副会頭)は、8月6日に名古屋テレビ放送の番組「ドデスカ！」内コーナー「踊ろう！ウルフィーズ」に出演した。

これは、テレビ局キャラクター「ウルフィ」が各地を巡り、生中継で地元をPRする趣旨の番組で、本協議会より一宮モーニングのPR隊「一宮モーニングエンジェルズ」がモーニングのPRを行った。

当日は、猪子推進委員長及び中野一宮市長にも参加いただき、約200名の参加者と共にダンスを披露した。

夏の夜空に大輪の花が咲く濃尾大花火が開催

△夏の夜空にあがる20号玉の大花火

8月14日、濃尾大橋の上流にて濃尾大花火が開催された。この花火大会は1892年に、木曽川東岸の愛知県中島郡起村（後に起町）で打ち上げられたのが始まりであり、120年の歴史がある。

今年も、本所後援等により尾張地方随一の20号(2尺玉)の大玉をはじめ、約5,000発の花火が夏の夜空に上がった。多くの来場者が夜空に打ち上がる花火を見て、夏の夜の雰囲気を楽しんだ。

商工会議所の情報ツールをご活用ください。チラシ同封サービス、情報コーナーのご案内

チラシ同封サービス

会員サービス事業の一環として会員事業所様の商品やサービス・催し物等の PR やご案内されたい内容を当所へお申込み頂き、毎月発行している所報へ同封し、配布させて頂くサービスです。

※料金表

種類	大きさ	料金（税込）
チラシ	A4 版（1 枚）	54,000 円
	A3 版 2 つ折り（1 枚）	75,600 円
パンフレット（1 部 但し 30g まで）		108,000 円

※申込までの流れ

発行希望日の前々月末日

↓ 利用申込書及び印刷物のサンプル提出
審査（適宜修正を依頼する場合があります）

発行月の前月 20 日まで

↓ 会議所へ納品、所報への同封作業

発行月後 1 ヶ月以内

請求書発行、料金の納付

※注意事項
- 申込は一宮商工会議所の会員のみとなります。
- 審査後 3,400 部を現物持込していただきます。残部は返却いたしません。
- やむを得ない事情により発行が遅延する場合があるため、内容によっては受けかねる場合があります。
- 書類の内容が当サービスの運用上不適切と判断された場合は、申込をお断りする場合があります。

情報コーナー

本コーナーは会員企業を中心に、行政や各種団体の情報を紹介、提供するスペースです。事務局へは、本所がパスポート用の県証紙の販売窓口になっていることもあり、一般市民が来所するため、企業の新商品・新サービス等を PR していただける会員限定の情報発信コーナーとして「無料」でご活用いただけます。

開設場所　一宮商工会議所 1 階事務局ロビー内
対象者　一宮商工会議所　会員企業及び団体など
掲示期間　催事情報など期間、日時があるものはその終了日。特に期間、日時が特定しないものは原則、最長一ヶ月とする
掲示種類　会員企業の情報、国・県・市など行政関係の情報、本所をはじめ、各種団体の情報の 3 つのコーナーで構成

【本件に関する申込、問い合わせ先】
一宮商工会議所　企画事業部
TEL.72-4611　FAX.72-4411
HP　http://www.ichinomiya-cci.or.jp

愛知県信用保証協会広告

Be スタッフィング広告

一宮商工会議所（平成 27 年 7 月 1 日～7 月 31 日分）

新会館建設負担金にご協力有難うございました

一宮商工会議所は、平成 25 年 8 月に開催された常議員会・臨時議員総会において会館建設議案が議決され、新会館建設のための「負担金募集」を平成 26 年 1 月より開始いたしました。

ご支援いただきました皆様には深く御礼申し上げます。　（敬称略・順不同）

事　業　所　名	事　業　所　名	事　業　所　名
㈱木村硝子店	ナガト洋品店	ＡＫＩ特殊機械㈱
杉山タイル㈱	㈱名岐	木村家具㈱
西愛知リハウス㈱	㈱太洋製作所	大和製作所
ミズボウ㈱	堂島関東㈱	㈱エムジーホーム

寄付金

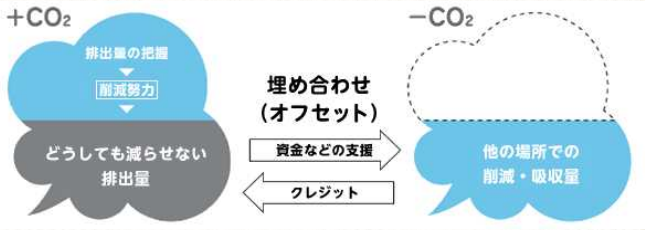
Con A more	珈琲館　蔵羅	café　merneige

環境行動計画「カーボンオフセット」について

2030 年までの日本の温暖化ガス削減目標が発表されました。各事業者は、さらなる自主目標を設定するなど引き続き削減努力が必要となります。今回は自社努力だけでは資金的にも労力的にも限界だという事業者の方にお勧めする「カーボン・オフセット」についてご紹介します。

「カーボン・オフセット」とは、自分の温室効果ガス排出量のうち、どうしても削減できない量の全部又は一部を他の場所での排出削減・吸収量でオフセット（埋め合わせ）することを言います。

自社での削減の努力に加え、「カーボン・オフセット」を利用することで、場合によっては新たな設備投資よりも安価に温室効果ガス削減への貢献が可能です。ご利用にあたっては、本業の生産部門に限らず非生産部門の事務所のための「カーボン・オフセット」など用途を限定してご利用ができます。また、環境配慮型の商品の販売やイベントの実施にあたって、そこで発生する二酸化炭素をオフセットすることも可能です。二酸化炭素 1 トンあたり数千円程度が現在の相場となっています。是非ご活用下さい。



△カーボンオフセットフォーラム
http://www.j-cof.go.jp/index.html

新入会員ご紹介
～ご入会ありがとうございました～

事業所名	所属部会名
（株）アビリティープロデュース	文化・サービス
STREET BAR J. BOY	文化・サービス
カフェレストランイチミン	文化・サービス
（有）アルテックブレース	機械工業
小池泰通税理士事務所（株）	金融・理財
（株）東海エンジニアリング	文化・サービス
アズマ（有）	土木建設
（株）MTM コミュニケーションズ	物流・情報
Ｈａｐｐｙ　Ｇａｒｄｅｎ	文化・サービス
（株）ユーアールエー	土木建設

※新入会員の内、名簿の公表を希望しない事業所は掲載しておりません。

今月の表紙「睡蓮（すいれん）」

睡蓮は、夏に花を咲かせる貴重な植物です。スイレン科スイレン属の水生植物で、湖や池、川に自生します。太陽が昇ると花を広げ、日が傾き始めると閉じることから睡蓮（睡（ねむ）る蓮）と記されています。太陽が大好きな植物で、開閉後見頃を終えますが、その後も新しいつぼみが途切れなく立ち上がります。花を咲かせる植物が少ない真夏に、美しい花を楽しめる貴重な存在です。

せきがく
夕学講座
サテライト

時代の“潮流と深層を読み解く”
2015年度下期

◆一宮総合駅から徒歩2分の便利なアクセス
◆インターネット回線による生中継
◆第一線で活躍の講師による講演

講演のお申し込みは
一宮商工会議所 企画事業部
（TEL. 0586-72-4611）へお電話ください。

「一宮商工会議所夕学講座」は学校法人「慶應義塾」の社会人教育機関である慶應丸の内シティキャンパス（慶應MCC）が実施している定例講演会『夕学五十講』をインターネット回線を使い、一宮にいながらリアルタイムで受講していただく新しいタイプの講演会です。

10月	2日（金）	川村 隆	株式会社 日立製作所 相談役	「ラストマンの生き方」
	14日（水）	為末 大		「禅とハードル」
	16日（金）	坂下 玄哲	慶応義塾大学大学院経営管理研究科 准教授	「消費者行動とブランド･マネジメント」
	21日（水）	大竹 文雄	大阪大学社会経済研究所 教授	「経済学的思考法」
	30日（金）	西條 剛央	早稲田大学大学院商学研究科MBAコース客員准教授	「チームの力を生かす組織論～良い組織作りのための実践的視座～」
11月	2日（月）	清宮 克幸	ラグビートップリーグ・ヤマハ発動機ジュビロ 監督	「有言実行」
	10日（火）	宮本 雄二	宮本アジア研究所 代表、元駐中国特命全権大使	「習近平の中国」
	11日（水）	尾山 基	(株)アシックス代表取締役社長CEO	「アシックスのグローバル戦略」
	18日（水）	高田 礼人	北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター 教授	「ウイルスはどうやって生き残っているのか」
	26日（木）	野田 稔	一般社団法人 社会人材学舎 塾長 明治大学大学院グローバル・ビジネス科 教授、	「組織人材から”社会人材”へ」
12月	3日（木）	都倉 武之	慶応義塾福澤研究センター 准教授 特攻を経験された方を含む元学徒兵の方々	「戦後70年、『学生と戦争』を考える」
	15日（火）	榎本 英剛	よく生きる研究所 代表	「自分も世界も幸せにする生き方」
	17日（木）	前野 隆司	慶応義塾大学大学院システムデザイン･マネジメント研究科教授	「幸せの日本論―日本の個人と企業はいかにあるべきか」
1月	14日（木）	春風亭 一之輔	落語家	「落語のちから」
	26日（火）	三品 和広	神戸大学大学院経営学研究科教授	「高収益事業の創り方」

◎受 講 料‥下期ﾊﾟｽﾎﾟｰﾄ券 1枚 16,200円[税込]
回数券(5枚綴) 10,800円[税込]
当日券(1枚) 3,240円[税込]

1．開催場所‥一宮商工会議所
2．開催時間‥18:30～20:30 下期15講座

上記は8月10日現在の予定です。都合により変更になることがあります。 ※天候の異常その他やむをえない理由により講座を中止する場合がございます。

長尾会計事務所

所報・第六四四号（平成二七年九月一日号）
発行・一宮商工会議所（一宮市栄四丁目二番一号）
印刷・西濃印刷株式会社
定価二〇〇円（消費税込み）※会員の購読料は会費に含まれています
編集発行人・中神優